

# 平成30年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 平成30年6月22日（金）午後3時

場 所 幕別町教育委員会 会議室

## 日 程

- 1 委嘱状交付
- 2 挨拶  
幕別町教育委員会教育長 菅野 勇次
- 3 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 4 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 5 役員選出  
委員長 \_\_\_\_\_  
副委員長 \_\_\_\_\_
- 6 第6次幕別町生涯学習中期計画案の策定についての諮問 1
- 7 委員長挨拶
- 8 生涯学習中期計画について 2
- 9 生涯学習中期計画（案）策定部会構成について 4
- 10 議事  
報告第1号 平成29年度社会教育関係事業の実施状況について 5  
報告第2号 平成30年度教育行政執行方針について 26  
報告第3号 平成30年度社会教育関係予算について 27  
議案第1号 平成30年度社会教育関係事業計画について 29
- 11 その他 46  
○平成30年度社会教育委員関係研修会開催予定  
○次回の会議開催予定

## 《別添資料》

- ・社会教育委員の職務と会議の運営について (資料1)
  - ・社会教育法（抜粋）
  - ・幕別町社会教育委員に関する条例
  - ・幕別町社会教育委員会議運営規則
- ・第6次生涯学習中期計画策定スケジュール（案） (資料2)
- ・平成30年度教育行政執行方針 (資料3)
- ・平成29年度社会教育施設利用状況 (資料4)

## 6 第6次幕別町生涯学習中期計画案の策定についての諮問



幕 教 生 第 383号

平成30年6月22日

幕別町社会教育委員会 委員長 様

幕別町教育委員会 教育長 菅野 勇次

幕別町生涯学習中期計画案の策定について（諮問）

本町の生涯学習推進につきましては、平成20年3月に策定されました第5期幕別町総合計画を基本計画として、平成26年3月に策定した第5次幕別町生涯学習中期計画に基づき、「ともに考えともに創る活力あるまちづくり」「文化の香る心豊かな学びのまちづくり」を基本理念に諸施策の推進を図ってまいりました。

第5次幕別町生涯学習中期計画の最終年度を迎えるにあたり、人々の価値観、生活様式の多様化や地域社会、家庭のあり方など社会構造全体が急激に変化している中で、大人をはじめ子どもたちを取り巻く生活環境は、様々な課題を内包しているところであります。

このような中、これまで培われた本町の教育を基盤とし、豊かな人間性を育む教育環境の整備・充実を図り、さらに一人ひとりの個性と地域の特性を生かし、生涯にわたって学習できる機会の提供や、豊かで活力ある地域づくりのため、生涯学習に対する充実が求められています。

こうした現状や課題を踏まえ、これからの幕別町に求められている生涯学習社会のあるべき姿を構築するため、次期計画「第6次幕別町生涯学習中期計画（案）」の策定を諮問いたします。

記

### 1 考慮いただきたい事項

- (1) 第6期幕別町総合計画及び幕別町教育目標に沿ったものであること。
- (2) 第6次計画は、平成31年度から平成35年度までの5年間とすること。

### 2 答申希望日 平成31年3月31日まで

## 8 生涯学習中期計画について

### (1) 生涯学習中期計画の策定について

#### ○ 諮問から答申までの手順と基本的な流れ

1 教育委員会が社会教育委員会に諮問する。



2 教育委員会の諮問に応じ、生涯学習の観点に立った総合的な教育計画に関し必要な調査及び審議を行い、生涯学習中期計画案を策定する。



3 分野別の専門部会を構成する。

審議を効率的に機能させるために、社会教育部会、社会体育部会、学校教育部会、生涯学習推進部会の4部会を構成する。なお、町部局関係者は必要に応じて、その都度部会のメンバーに入る。



4 専門部会を開催する。

専門部会ごとに会議を開催し、次のことを協議する。

- (1) 各専門部会が担当している分野に関する全般的な状況の分析
- (2) 教育行政だけでなく、一般行政関係も含めた施策の現状分析
- (3) 施策の現状分析に基づき、今後の生涯教育を振興する上での問題点の分析
- (4) 摘出された問題を解決するための課題の設定
- (5) 設定された課題を向こう5年で解決するための目標の設定
- (6) 設定された目標を達成するための具体的事項の提示

※ (1)～(3)までは、町の総合計画に係わる。



5 専門部会で原案を作成する。

4の(1)～(6)までの事項に協議を重ねた結果を「総合計画」や「教育目標」に照らし、今後5年間で学校教育行政、社会教育行政が主体的に取り組むべき事項を洗い出し、①緊急度②必要度③効用度などを考慮して取りまとめる。



6 全体会議（社会教育委員会）を開催する。

各専門部会で作成した原案を全体会議にかけて検討し、十分な意見交換をして相互補充や調整を図る。



7 答申原案を作成する。

各専門部会の代表者によって、答申原案を作成する。



8 社会教育委員会が教育委員会に最終（案）を答申する。

社会教育委員会が、これまでの経過を踏まえて十分協議をし、教育委員会に答申する。

(2) 計画期間

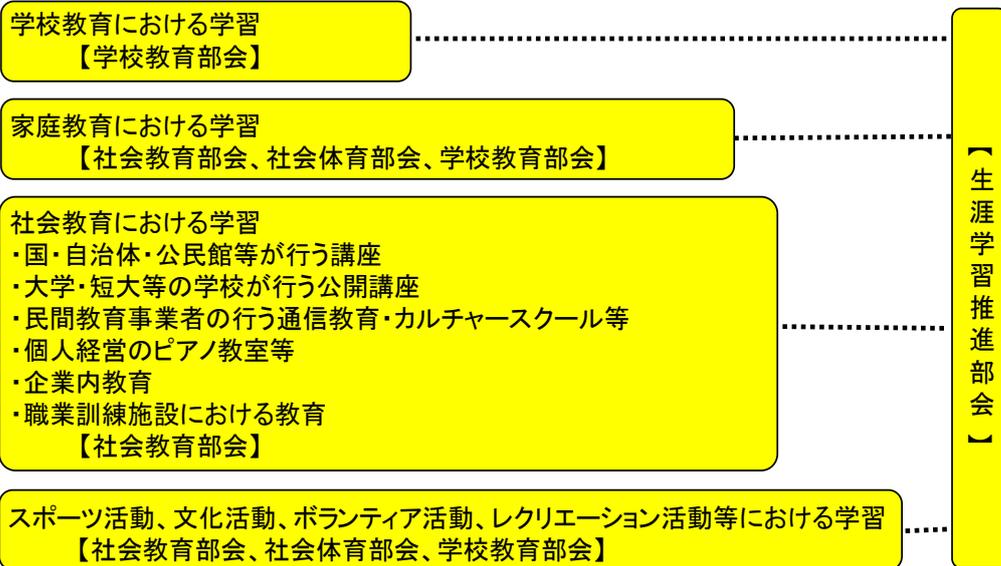
平成 31 年度から平成 35 年度までの 5 年間

(3) 生涯学習のイメージと部会との関係

**【趣旨】**

- ①生活の向上、職業上の能力の向上や、自己の充実を目指し、各人がが自発的意思に基づいて行うことを基本とするもの。
- ②必要に応じ、可能なかぎり自己に適した手段及び方法を自ら選びながら生涯を通じて行うもの。
- ③学校や社会の中で意図して、組織的な学習活動として行われるだけでなく、人々のスポーツ活動、文化活動、趣味、レクリエーション活動、ボランティア活動などの中でも行われるもの。  
平成2年中央教育審議会答申による。

○生涯学習の例



※出典：中教審生涯学習分科会配付資料(平成15年7月29日)

※会議は、基本的に全体会議の後に部会を開催することとし、部会での話し合いの結果や調整については次回の全体会議で行うこととします。

## 9 生涯学習中期計画（案）策定部会構成について

### ○部会構成

番号	委員氏名	委員長	副委員長	部 会			
				社会教育	社会体育	学校教育	生涯学習推進
1	帰山 孝美						
2	鈴木 譲二						
3	千葉 智子						
4	和田 良治						
5	中井 一美						
6	新倉 榛名						
7	原田 啓二						
8	岡田 義行						
9	池田 明子						
10	山口由美子						
11	新保 都						
12	松田 哲博						
13	加藤 広規						
14	岩谷 史人						
15	井原みきえ						
人 数		1	1	5	5	5	3

### ○部会長選出（次回会議において選出する。）

- ・社会教育部会 \_\_\_\_\_ 委員
  - ・社会体育部会 \_\_\_\_\_ 委員
  - ・学校教育部会 \_\_\_\_\_ 委員
  - ・生涯学習推進部会 \_\_\_\_\_ 委員
- ※部会長3名の中から選出。

※部会別の事務局体制については、後日決定します。

## 10 議事

### 報告第1号 平成29年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(神奈川県開成町、高知県中土佐町)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の	8月1日～5日 4泊5日 高知県中土佐町、 神奈川県開成町	小学5～6年生 17名 引率者 3名	団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	成果:派遣先の文化や歴史、気候風土の違いに直接触れる事ができ、視野を広げることが出来た。
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(派遣)	7月28日～ 8月1日 埼玉県上尾市及び その近郊(訪問)	小学生 5名 引率者 3名	集団行動やホームステイ、上尾市の子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	成果:文化、歴史、生活の違いに直接触れることができ、子供達の視野も広がった。 課題:研修生の確保と子ども会連絡協議会への支援の充実。
○国際交流の推進					
中学生海外研修派遣事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月24日～4月1日 オーストラリアキャンベラ市	中学2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学等。	成果:学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる経験ができた。
高校生海外研修派遣事業			幕別高校1年生 江陵高校1年生 各1名		

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民 登録者数 個人 31名 団体 14団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録および活用。
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール  7月～2月 忠類コミセンほか	47講座 164教室開催 受講生1,545名  忠類地区3講座 受講生 224名	町民カレッジ、大人の社会見学、夏休みチャレンジ講座、ウォーキング講座、プチ講座、冬休みこども講座まつり、リクエスト講座 他  ポーセラーツ、背骨コンディショニング、飾りのハンドメイド	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。  課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月  まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民  クマゲラ校 102名 南幕別校 13名 ナウマン校 55名 計 170名	教養科目(講話、奉仕活動、) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭	成果：さまざまな知識や技能を習得する機会を設けることが出来た。 課題：新入生の確保。新たな専門科目の導入。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町コミュニティ カレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民対象の講座を開催する。	百年記念ホール 札内コミプラ	高齢者対象講座： しらかば大学公開 講座 80名  青年層対象講座 13名	「心臓はどのように動いているのか」  「ヒット商品の舞台裏」	成果：受講者層に合った内容の講座を開催することができた。 課題：受講生の確保。
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	7月31日 百年記念ホール	小学3～4年生 11名 小学5～6年生 10名	小学生ものづくり体験教室 『ストロー笛を作ろう！』 『紙コップスピーカーを作ろう！』	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。
	釧路工業高等専門学校との共催で、中学生を対象としたものづくり体験教室を開催する。	8月10日 百年記念ホール	町内中学生4名	中学生ものづくり体験教室 「PICでプログラミング体験」 「LEGOマインドストームNXTを使った音の鳴るコマ作り体験」	成果：子ども達に理科への関心を持ってもらう一助となった。  課題：受講生の確保。
○施設の機能充実					
生涯学習施設の 計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		百年記念ホール改修事業。  農業者トレーニングセンター改修事業（改修計画策定）。	成果：大ホール照明・吊物制御の改修を実施（百年記念ホール）  課題：限られた財源の中での改修の実施。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
地域情報の編集センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。</li> <li>・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。</li> <li>・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。</li> </ul>	6月10日・6月24日・7月8日・9月2日 図書館本館	町民ほか75名	<p>図書館を核にしたさまざまな地域事情の編集に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4回にわたる誌面編集講座を開催。図書館を核にした地域情報の編集等に取り組むため、図書館のさまざまな活動を担う、「まぶさLED（まくべつBOOK サポーター/図書館エディター）」を募った。</li> </ul> <p><b>【地方創生推進交付金事業】</b></p>	<p>成果：実際に完成品を手に取り、館内に配置することで達成感が得られた。講座を通じて、図書館の取り組みを詳しく知ってもらった機会になった。</p> <p>課題：今後は、講座を活用した企画、イベントの実施を図る。</p>
		1月15日～18日 東京都	町民ほか3名	<p>北の本箱20周年事業の企画展示取材では、図書館では入手困難な資料などを寄贈いただいている福原義春氏、幕別町の町友でもある平田オリザ氏に「北の本箱」や読書に関する事などについて取材を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取材内容を図書館とサポーターとで編集し、ホームページに掲載した。</li> <li>・公共図書館と運用が異なる東京藝術大学付属図書館を視察し、視察レポートをホームページに掲載した。</li> </ul> <p><b>【地方創生推進交付金事業】</b></p>	<p>成果：取材内容をサポーターとで編集しホームページに掲載、「地域編集」という目指すべき活動が可視化され今後の活動の指針となった。</p> <p>課題：今後、取材内容を基に、図書館内に特別展示コーナーを設置するとともに、「北の本箱」のパンフレットを作成し、一層の周知を図る。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<p>・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。図書館管理システムを刷新し、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。</p> <p>・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。</p>	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<p>・ホームページで、新刊情報、図書特別展示、職員のおすすめ本など、多様な書籍の情報を参照できるツールを提供した。</p> <p>・インターネットを活用した検索コンテンツの充実を図った。</p>	<p>成果：多様な書籍情報を提供した。蔵書点検による閉館を行わないことで開館日数を増やした。</p> <p>課題：効率的な蔵書点検</p>
		幕別町図書館	町民ほか ストレスチェック測定者 (実人数263名)	<p>・ストレスチェックの実施（本館・札内分館・忠類分館）。 ※忠類分館は11月から実施。 【地方創生推進交付金事業】</p>	<p>成果：利用者のストレス度を測定し、ストレスケア資料を紹介した。図書館スタッフとの会話の糸口になった。図書館に足を運んでいただくきっかけになった。</p>
		11月12日・2月18日 図書館本館 2月17日札内分館 11月11日忠類分館	町民ほか 延べ282名	<p>落語会の開催（年2回4会場） 雪待落語会（11/11・11/12） 立春落語会（2/17・2/18） 【地方創生推進交付金事業】</p>	<p>成果：笑いによるストレス解消を図った。図書館に足を運んでいただくきっかけになった。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上		7月23日 図書館本館 9月3日 図書館本館	町民ほか 大人79名 大人34名・子供2名	スワディ講座 ・「見逃さないで！身体の変化、データを知り健康に！」(7/23) ・「私と版画 大井戸百合子講演会」(9/3)	成果：10代から80代まで幅広い世代を対象とした講座を開設した。  課題：図書館に関連し、かつ興味を持って参加してもらえる講座の開催。
		4月3日・5月1日・6月1日・7月3日・9月1日・10月2日・11月1日・12月1日・2月1日・3月1日 図書館本館	町民ほか 延べ83名 (内コミバス利用者延べ7名)	まくバスde映画会の開催 ライブ「綾小路きみまろ」(4/3) 映画「俳優 亀岡拓次」(5/1)「花の誇り」(6/1)「飛べ！ダコタ」(7/3)「はじまりの歌」(9/1)「風光る剣」(10/2)「六月燈の三姉妹」(11/1)「蒼天の夢」(12/1) 「幼獣マメシバ望郷篇：劇場版」(2/1)「グッモーエビアン！」(3/1)	成果：図書館に足を運んでもらうきっかけになった。コミバスの周知にもなった。  課題：演目の精査と、さらなる周知。
		4月15日 図書館本館	町民ほか 42名	やさいづくり教室 ・農山漁村文化協会の協力を得て、家庭菜園が楽しくなる教室を開催した。	成果：野菜づくりのコツとテクニックを学んでもらった。図書館に足を運んでもらうきっかけになった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
読書の入口拡大、利用者サービスの向上		7月24日～8月20日 図書館本館 札内分館 忠類分館	小学生 29名	「北海道日本ハムファイターズ読書促進全道キャンペーン」展示～クラブを本に持ちかえて～期間中に規定の数の本を読んで報告。ファイターズの招待券、ロゴ入りシャープペンをプレゼントした。	成果：小学生の積極的な参加が見られた。
		7月15日～8月20日 幕別町図書館	幼児・小学生～大人 (全館) 61名  8月6日(本館のみ) 43名  8月6日(本館のみ) 延べ169名	東部4町図書館交流連携事業「としょかん夏まつり」 ・4 de ビンゴ～本を読んで読書通帳に記帳し、ビンゴカードにスタンプを集め、ビンゴを達成した方には特製グッズをプレゼントした。東部4町図書館を回ってクイズに答えた方には、さらに特製グッズをプレゼントした。 ・七夕講談会の開催(本館のみ) 古典芸能を知ってもらうとともに、「笑い」を意識した演目によることで、ストレスチェックにつながった。 <b>【地方創生推進交付金事業】</b> ・夏まつりの開催(縁日、バルーンアート、浴衣・甚平着用などの方にプレゼントなど)(本館のみ)	成果：東部4町図書館の交流を行うことができた。事業全体を通して多くの参加者にイベントを楽しんでもらった。

		<p>5月1日～9月10日</p> <p>10月1日～2月18日</p> <p>幕別町図書館</p>	<p>幼児・小学生～大人</p> <p>63名</p> <p>152名</p>	<p>ポップ (POP) コーン (コンテスト)</p> <p>・本を紹介するカード、「POP」のコンテストを開催し、入賞者には図書チケットを授与し、図書館内に入賞、入選者のPOPと本を展示した。</p>	<p>成果：215名が参加し、大人にも子どもにも楽しんでもらえた。</p>
		<p>10月22日</p> <p>図書館本館</p> <p>10月21日</p> <p>札内分館</p>	<p>町民ほか</p> <p>71名</p> <p>53名</p>	<p>ハロウィンパーティin幕別本館</p> <p>・英語での読み聞かせや工作、輪投げ、仮装コンテストなどを行い、景品等プレゼントした。</p> <p>ハロウィンクイズin札内分館</p> <p>・本を借りた方に、ハロウィンにちなんだクイズに挑戦してもらい、正解した方に景品をプレゼントした。</p>	<p>成果：124名が参加し、大人にも子どもにも楽しんでもらえた。アメリカ文化を紹介し、英語に親しんでもらった。多くの方に本を借りるきっかけを提供できた。</p>
		<p>図書館本館</p> <p>札内分館</p>	<p>年31回延べ62名</p> <p>年21回延べ44名</p>	<p>本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動</p> <p>7月から本館も実施。</p>	<p>成果：本の修理を手伝っていただくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会を増やすことができた。</p>

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。</li> <li>・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。</li> <li>・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。</li> </ul>	町内小中学校		学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果：学校図書館の登録・管理支援を行った。学校図書館の本の装備や登録のアドバイスの支援を行った。
		町内保育所・幼稚園・小学校等	町内保育所・幼稚園・小学校の園児・児童等	移動図書館車による保育所・幼稚園・小学校等の巡回	成果：年間174日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。
		乳幼児健診会場 幕別町図書館	乳幼児健診対象者 -プレゼント173冊、貸し出し-152セット	マイファーストブックサポート事業 ・絵本のプレゼントと、おすすめ絵本セットの貸し出し(マイファ会場および幕別町図書館)	成果：生後7カ月程度のお子さんとその親に、絵本に親しんでもらう機会を作った。図書館に足を運んでもらうきっかけになった。
		図書館本館 札内分館	乳幼児(親子) 小学生 ちるどらん-年8回 参加者107名 ババール-年11回 参加者520名	図書館を拠点に、グループ活動として読み聞かせ活動を展開している。 ・ちるどらん-本館 ・ババール-札内分館	成果：親子の積極的な参加が見られた。札内の行事は参加者数が持ち直してきた。  課題：活動に対してのサポートの持ち方が課題。

		札内分館	乳幼児（親子） 年19回 参加者84名	図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居	成果：紙芝居の楽しさなどを十分に伝えていた。  課題：活動日時等の精査
		忠類分館	乳幼児（親子）・小学生 年11回 参加者133名	図書館を拠点に、個々の活動として読み聞かせ活動を展開している。 ・おはなしのたね	成果：子ども達の積極的な参加が見られた。  課題：より多くの子どもたちが参加できるような働きかけ。
		12月25日 忠類分館	幼児・小学生ほか 子供22名・大人（保護者等）8名	人形劇団「みみず」忠類公演	成果：子どもから大人まで人形劇を楽しんでいただいた。

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月10日 札内コミプラ	PTA会員および一般町民 156名	「会社経営からみた子供・若者」 講師 鈴木 享 氏(十勝三菱自動車販売(株)代表取締役) (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会共催)。	成果：自身の経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	夏休み 6日、 (7月25日～31日) 冬休み 6日 (12月25日～28日、 1月9日、10日) 農業者トレセン 札内コミプラ 札内南小学校 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生 夏休み 70名 冬休み 78名  ボランティア講師 夏休み 17名 冬休み 16名	長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習をすすめる中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアが教えるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施した。 夏休み:ヤマト運輸道東主管支店 冬休み:ビート資料館	成果:長期休み中の児童の居場所として開設することが出来、児童、保護者ともに好評であった。 課題:ボランティア講師の高齢化。講師の増員。
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 9回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 22名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、宿泊学習、化石発掘、絵手紙教室、ふるさと館まつり、そばづくり、百人一首。	成果:学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題:参加者の確保。学習内容の見直し。
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	2月11日～12日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー 宿泊学習)	町内小学生 4～6年生 14名	レクリエーション、スノーシュー、スノーラフティング、チームスポーツ。	成果:団体行動を通じて参加者の自立性を高めることが出来た。 課題:小規模校からの参加促進。
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	成果:各種事業が積極的に展開されている 課題:役員のなり手不足。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：各部会の担当により円滑に事業が行われた。

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果:あらゆるジャンルの公演を提供でき、様々な世代の人に楽しんでもらった。
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	105団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	成果:各種事業を文化協会が主体となって企画運営している。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催。 中高生イラスト展（4月～5月）切り絵展（6月）、写真展（7月）、写真展（10月）、日本酒ラベル展（11月）、中高生イラスト展（2月～3月）	成果:作品展示の機会の提供
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	南こうせつコンサートツアー 喜劇「嫁も姑も皆幽霊」 Kiroro autumn concert 秋元順子コンサート がーまるちよば北海道JACk2017 他12公演	成果:町民に多様な公演を鑑賞する機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 5月27日 8月27日  忠類コミセン 3月10日  3月20日	407名 235名 337名(2回上映)  42名  93名	文化講演会 「笹野高史」文化講演会 映画「この世界の片隅で」上映会  生涯学習特別講演会 林家花丸「笑いは百薬の長 快適な生活は笑いと健康から」 板橋文夫「ジャズピアノと民謡のコラボレーション」	成果:幅広い世代の参加を促すことができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月15日～17日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生全員(教員含む) 2,784名	古典芸能鑑賞会 「歌舞伎にふれよう」	成果:身近で演劇を鑑賞できる機会として、また、学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
忠類ナウマン象記念館の充実	道内の博物館などの協力を得る中で特別展を開催するなど、展示物の充実を図る。	10月21日 忠類ナウマン象記念館	小学生 51人 保護者 47人	化石ミニ発掘教室	課題:専門職員の配置などによる継続した魅力発信が必要ある。
幕別町ふるさと館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者の関心を引くような展示方法を検討するなどにより、対外的にアピールできるような資料館づくりを進める。			幕別町ふるさと館展示方法の整理・検討	課題:引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
幕別町蝦夷文化考古館の充実	丸木舟のほか、アイヌ文化の貴重な資料である狩りの道具、漆器類、儀式に使う道具などを保存、展示しています。建物の老朽化が著しく、貴重な資料を適切に管理し保存するため、施設の整備について検討する。			考古館展示品の整理	課題:引き続き施設の整備について検討を続ける。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会）	課題：後継者の不足
ナウマン象太鼓保存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン象太鼓」を後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン象太鼓保存会	文化財保存補助金（忠類ナウマン象太鼓保存会）	課題：後継者の不足
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用。
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット作成配置・ホームページ掲載・町民見学会）	課題：HP、町民見学会等を通じた歴史の散歩道の周知・活用。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ムックリ（ムックリの世界）CD貸出（平成6年3月制作）</li> <li>・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円）</li> <li>・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとうむ』）DVD売払（平成17年3月制作、3,000円）</li> </ul>	成果：CD・DVDの販売を行った。
吉田菊太郎資料目録の活用と新たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」「文書資料編」「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」の活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円）</li> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円）</li> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類、H26発行、1,000円）</li> </ul>	成果：吉田菊太郎資料目録の販売を行った。
郷土文化研究員の配置	郷土文化研究員により、考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重なアイヌ文化資源を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			郷土文化研究員の配置。	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催 (水中エクササイズ、転倒しない体づくり、みんなでスッキリサーキット、enjoy!イキイキサーキット、かんたんヨガ、背骨コンディショニング、ゆったりリフレッシュ運動)	成果:体力づくり・トレーニングが町民生活の形成に寄与している。
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親しんでもらえるように、スポーツ推進委員と連携してニュースポーツへの取り組みやリフレッシュ教室などを開催する。	10月21日 明野ヶ丘公園コース	一般町民17人	ウォークラリーまくべつの開催	成果:年齢に関係なくできる運動であり好評だった。
		3月6日、13日 札内コミプラ	一般町民 3月6日 19人 3月13日 17人	リフレッシュ教室(背骨コンディショニング)の開催	
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	1月4日、5日、 町営リンク	幼児・小学生 62人	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	成果:冬季スポーツの楽しさを図ることができた。
		1月4日 忠類小学校体育館 及びスケートリンク	小学1～6年生 37人	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月2日～4日 忠類町民プール	小学1～3年生 56人	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。

		6月24日 幕別町民プール	幼児・小学生 69人	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		1月13、14日 明野ヶ丘スキー場	中止	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。)	成果：幕別地区は中止となったが、忠類地区の参加を促し、数人の参加があった。スキー・スノーボードの基本操作を学ぶことができた。
		1月13、27日、2月3日 白銀台スキー場	幼児～小2 60人 小3～中3 36人	ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月31日 幕別町全域	幕別町内にいる方 13,931人参加 (人口27,275人) 参加率 51.1%	チャレンジデー2017の開催に合わせて、15種目の特別イベントを行った。	
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	9月9日 白人小学校体育館・十勝ヒルズ	町内野球少年団 102人	アスリートを育てる幕別産食材とバスケットボールクリニック	成果:現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供することで、町の誇りを持つとともにスポーツ意欲を向上することができた。
		9月30日 運動公園野球場	町内野球少年団 102人	ファイターズOBによるベースボールアカデミー(野球教室)	
		10月9日 幕別町内	小学生 23人	サイクリングin幕別～MTBオリンピック日本代表・山本幸平選手に挑戦!～	

		10月28日、29日 町民会館、札内コミ プラ	町民 85人	スポーツセミナー	
		12月26日 糠内小学校体育館	小学生 32人	タグラグビー教室	
		2月10日 札内スポセン	中学生 28人	ブラインドサッカー教室	
		2月25日 子育て支援センタ ー	児童 39人	バルシューレ教室	
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル 設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に 向けた支援と情報提供を行う。	通年	町内スポーツ愛好 者など	スポーツ団体設立に向けた相 談・情報提供。	課題:新たにスポーツを取 り組む人や興味を持って いる人に向けて、更なる 情報の発信等が必要。
スポーツ関係団 体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型 地域スポーツクラブ等のスポーツ団 体の支援を行うとともに、自主運営 の促進を図る。	通年	体育連盟やスポ ーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情 報の提供。	課題:更なる情報の提供が 必要。
スポーツ指導者 の養成等に関す る情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修 会や講習会に関する情報を提供す る。	11月5日 忠類ふれあいセン ター福寿	スポーツ少年団 73人	スポーツ少年団母集団研修会 及び交流会(ダブルダッチ教 室)	成果:スポーツ少年団本部の 自立運営により交流会、母 集団研修会を開催できた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
町民プールの施設整備	老朽化が著しい札内東町民プールの整備又は札内地区の統合を含めた取り組みを行う。			札内プール整備事業	課題:民間活力を活用した建設手法の情報収集及び住民合意形成が必要。
学校体育施設の活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。	通年 町内小中学校	町内活動団体 34団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が多いため、新規団体の利用が難しい。
社会体育施設の整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。			経年劣化による社会体育施設の修繕・更新	課題:社会体育施設の老朽化に伴い、年々修繕や更新に係る費用が増えていくため、計画性をもった整備を進める必要がある。
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討する。	8月6日 つつじコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生部門 11人</li> <li>・家族部門(小学生と両親等) 5組10人</li> <li>・一般部門(大人) 9組18人</li> </ul>	第5回パークゴルフ家族大会の開催	<p>成果:パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。</p> <p>課題:若年層の参加者を増やすため、更なる広報活動を図るとともに、大会内容を見直す必要がある。</p>

報告第2号 平成30年度教育行政執行方針について

別紙資料3 参照 添付省略

報告第3号 平成30年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目 (10款:教育費 5項:社会教育費)	平成30年度	平成29年度	比較	主な内容
1 社会教育総務費	11,865	14,393	△2,528	社会教育委員会、成人式、研修事業費(小学生国内研修・中高生海外研修) 補助:PTA連合会 485 児童生徒健全育成推進委員会 550 生徒指導連絡協議会 420 子ども会育成連絡協議会 840
2 公民館費	9,953	9,716	237	しらかば大学、公民館、まなびや運営費 補助:生涯学習推進委員会(公民館まつり) 100
3 町民会館費	25,394	18,195	7,199	町民会館管理費
4 郷土館費	6,177	6,054	123	ふるさと館、考古館運営費 文化財審議委員会 補助:ふるさと館事業委員会 500 糠内獅子舞保存会 95 ナウマン太鼓保存会 76
5 ナウマン象記念館管理費	11,732	10,441	1,291	ナウマン象記念館運営費
6 集団研修施設費	1,600	1,789	△189	集団研修施設こまはた運営費
7 図書館管理費	41,216	48,758	△7,542	幕別本館・札内分館・忠類分館管理費
8 百年記念ホール管理費	132,621	168,191	△35,570	百年記念ホール指定管理料、百年記念ホール改修工事費 補助:まくべつ町民芸術劇場 5,240 文化協会 316
社会教育費 計	240,558	277,537	△36,979	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款:教育費 6項:保健体育費)	平成30年度	平成29年度	比較	主な内容
1 保健体育総務費	8,693	10,395	△1,702	スポーツ推進委員、各種スポーツ大会の参加奨励金、未来のオリンピック選手を育てる事業 補助: 体育連盟 1,780 スポーツ少年団 1,578 チャレンジデー 200
2 体育施設費	136,269	99,439	36,830	屋内・屋外体育施設管理費
保健体育費 計	144,962	109,834	35,128	

※地方創生事業関連予算（教育委員会関係分）

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (2款:総務費 1項:総務管理費)	平成30年度	平成29年度	比較	主な内容
20 地方創生推進事業費	15,958	0	15,958	図書館アドバイザー委員報酬 156 臨時職員賃金 1,607 チャレンジ雇用事業賃金 1,600 講師謝礼 2,915 スポーツ推進事業謝礼 1,649 スポーツ合宿誘致実行委員会補助金 2,000 図書館グッズ企画試作事業交付金 300

議案第 1 号 平成30年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(30年度は受入)	7月27日～31日 4泊5日	小学4～6年生 15名(予定)	北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	
小学生国内研修事業(神奈川県開成町)		8月1日～4日 3泊4日	小学5、6年生 20名(予定)		
小学生国内研修事業(高知県中土佐町)		8月1日～4日 3泊4日	小学5、6年生 15名(予定)		
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学。	
高校生海外研修事業			保護者が町民である幕別高校と江陵高校の1年生各1名		
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。(30年度は実施なし。)	町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生、引率者	町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイしながら、学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等をする。	

(生涯にわたる学習社会の形成)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○学習プログラムの体系化					
生涯学習プログラムの体系化	百年記念ホールでの講座開催、生涯学習の活用、ふるさと館による歴史に関する事業展開などの学習プログラムを体系化し、生涯学習を推進する。		全町民	生涯学習講座等プログラムの充実を図る。	
○情報提供の充実					
学校を通じての情報提供	学校を通じてチラシの配付やポスターの掲示を行うことにより、児童生徒への情報提供を行う。		町内小中高校	生涯学習に関する学校への情報提供。	
生涯学習実施機関での相談受付	文化活動の拠点である百年記念ホールや教育委員会で、各種サークルの紹介や新たな講座要望について、随時相談を受ける。	町内	全町民	百年記念ホールでの相談業務。	指定管理
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野。	
新規サークル設立の支援	百年記念ホールなどを通じて開催される生涯学習講座等を契機とした新たな自主的サークルの立ち上げを支援する。	町内		百年記念ホールとの連携による新規サークル設立の支援。	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール  忠類コミセンほか	40講座 程度  数講座を予定。	おためし講座ウィーク、大人の社会見学、町民カレッジ、太極舞講座、母の日・父の日向け講座、はちみつ講座、ピアノ講座、フランス文化講座、夏休みチャレンジ講座、敬老の日講座、冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座 他	指定管理  生涯学習係
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマガラ校 107名 南幕別校 12名 ナウマン校 55名 計 174名	教養科目(講話、奉仕活動) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、民謡、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ) 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	札内コミプラ 7月13日他  北海道科学大学	町民	高齢者対象講座:しらかば大学公開講座 「雪道を安全に歩くために～正しい杖の選び方、使い方～」  青年層対象講座: 「未定」	
青少年公開講座	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、小学生を対象にものづくり体験教室を開催する。	8月17日 百年記念ホール	町内小学生 1～6年生40名	小学生ものづくり体験教室 「世界に一つしかないイライラ棒を作って遊んでみよう！」	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の機能充実					
指定管理者制度導入の検証と検討	百年記念ホールは、平成20年度からの指定管理を行い効率的な運営を行っていますが、より良い施設作りを進めるため、定期的に指定管理者と協議の場を持ち、町民に喜ばれる施設づくりに努める。 他の生涯学習施設については、指定管理者制度導入についての検討を引き続き行う。	町内		生涯学習施設（札内スポーツセンター及び農業者トレーニングセンター）の指定管理者制度導入準備。	
生涯学習施設の計画的修繕	全町的に生涯学習施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方や長寿命化の検討を図り、より安全・安心な施設の整備を進める。	町内		百年記念ホール改修事業 （屋上防水・外壁塗装改修工事） 農業者トレーニングセンター改修事業 （実施設計）	
地域情報の編集センター	・地域住民による地域情報の収集・編集・発信をする「情報交流の場」としての図書館をめざし、かつ、情報発信をする人材の養成を推進する。 ・北の本箱など、特色ある本棚づくりに住民にも参加してもらい、本と本棚を介した交流を図る。 ・図書館のホームページを活用して、地域情報コンテンツを充実する。	幕別町図書館	町民ほか	・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組みます。 ・図書館サポーター育成、障がい者福祉施設と連携したオリジナルグッズの企画・販売。 ・ARを活用したプラットフォーム構築の準備（職場体験、チャレンジ雇用事業）。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	<p>・従来の蔵書分類の基礎である日本十進分類法にとらわれない本棚づくりと、インターネット上のバーチャル本棚により、利用者の興味を引き出し新たな本との出会いにつながる手助けを行います。新図書館管理システムの運用により、蔵書点検の効率化を図り、開館日数の増加を図る。</p> <p>・インターネットを活用し、道内図書館との横断検索、キーワードによる連想検索など、検索コンテンツの充実を図る。</p>	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。</li> <li>・新図書館管理システム導入による資料管理の向上により、利用者が興味を引く本棚の編集を図る。</li> <li>・図書特別展示、新刊情報などで書籍の情報提供を行う。</li> <li>・「スワディ講座」の開催（各館1回）。</li> <li>・「まくバスde映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。5月と1月は休止（本館））。</li> <li>・図書館向け疲労・ストレス測定およびストレスケアサービス（本館・札内分館・忠類分館で曜日により交互開催）</li> <li>・落語会の開催</li> <li>・東部4町図書館交流連携事業（7/14～8/12）の開催。</li> </ul>	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
子ども読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の改装、選書のアドバイス、本の登録業務の支援を行い、学校図書館整備をサポートする。</li> <li>・学級文庫、移動図書館車による巡回など、読書環境づくりを後押しする。</li> <li>・マイファーストブックサポートやボランティアサークルによる読み聞かせのほか、自分が読んだ魅力ある本を他の人に紹介するなど、子どもが本と出会う場を多彩に展開する。</li> </ul>	町内小中学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートする。</li> <li>・マイファーストブックサポート事業。</li> <li>・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の魅力を伝えるメッセージカード（POP）のコンテストを年2回開催する。</li> <li>・ボランティアサークル等による読み聞かせ（ちるどらん・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催。</li> </ul>	

（青少年の健全育成の推進）

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○青少年の健全育成					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月9日 札内コミプラ	PTA会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定（幕別町PTA連合会、幕別町児童生徒健全育成推進委員会との共催）。	
学び隊	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	夏休み 6日間、 冬休み 6日間（予定）  農業者トレセン他	町内小学生 4～6年生	長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアが教えるという形態で実施。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 10回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 21名	さけ稚魚放流、野鳥観察、化石発掘、自然探索、和風づくり、ふるさと館まつり、てんこく教室、絵手紙教室、そばづくり、百人一首を予定。	
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	7月28日～29日：1泊2日 国立日高青少年自然の家	町内小学生 4～6年生	レクリエーション、チームスポーツ体験など。	
子ども会育成連絡協議会への支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催。	
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰、危険箇所の巡視など。	
4地区生活指導連絡協議会活動の支援	幕別、札内、南幕別、忠類のそれぞれの地域において設置されている「生活指導連絡協議会」を通じて、子どもや親子、家庭を取り巻くさまざまな問題について、学校の枠を越えて連携を取りながら解決を図る。		幕別小中高特PTA連絡協議会・札内地区生活指導連絡協議会・南幕別地域生活指導連絡協議会・忠類地域生活指導連絡協議会	街頭啓発、安全パトロールなど。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
PTA連合会への支援	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
地域学校協働活動推進事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	あっちこっち紙芝居、よみきかせの会メンバー、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、幕別町スキー協会 他 地域住民の皆さん		学校行事等の補助、読み聞かせ。  (幕別・糠内・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校)	

(優れた芸術・文化活動の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○芸術・文化活動の育成と支援					
まくべつ町民芸術劇場への支援	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
文化協会への支援	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン他	文化協会加盟団体 一般町民	101団体(幕別85、忠類16)が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放することにより、芸術・文化の振興を図る。	図書館	町民	定期的な図書館ふらっとあ〜との開催。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
町民絵画展	地元芸術家の作品の発表の機会を創出するため、百年記念ホールギャラリー等を活用した展示スペースの拡大を図る。	百年記念ホール ギャラリー等  平成31年1月（予定）		町内及び町にゆかりのある方々に作品展示の機会を提供し、芸術の裾野をひろげる。	まくべつ町民芸術劇場自主事業
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	百年記念ホールなどを活用して、より多くの町民に国内外の優れたアーティストを生で体感できる鑑賞の機会を提供することにより、町民の文化・芸術に対する関心を広めるとともに、芸術・文化の振興を図る。	百年記念ホール	町内、地域住民	miwa acoustic live tour acoguissimo 4 スーパーライブ笑in幕別 澤田かおり LIVE 2018～Piano and I～ 大野雄二 ルパンジャズライブ 松竹大歌舞伎 東京大衆歌謡楽団コンサート 他	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催	生涯にわたって、いつでも、どこでも学習することができることを基本として生涯学習を進めていくための学習機会の場を提供する。	百年記念ホール 大ホール 5月26日（土）  8月26日（日）  忠類コミセン 未定	町民	文化講演会 「発達障害の娘との30年」野田福德氏 「心がホッとするミニ演奏会」 野田あすか氏  幕別百年座 映画「じんじん～その二～」  生涯学習特別講演会 未定	指定管理
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月13日～15日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生	小学校 音楽鑑賞「クランフィールドズ音楽会」 中学校 音楽鑑賞「クランフィールドズ音楽会」	

(歴史的文化の伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○施設の充実					
忠類ナウマン象 記念館の充実	開館30周年記念特別展	10月6日～11月5 日		太古の北海道の様子から忠類ナウマン象 の時代へとつながっていく内容を展示	
幕別町ふるさと 館・幕別町蝦夷文 化考古館の充実	歴史的かつ貴重な収蔵品を、入館者 の関心を引くような展示方法を検討 するなどにより、対外的にアピール できるような資料館づくりを進め る。			幕別町ふるさと館収蔵資料の整理	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存 会への支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子 舞」を後世に伝えるため、保存活動 をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存 会	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会）	
ナウマン太鼓保 存会への支援	忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン 太鼓」を後世に伝えるため、保存活動 をしている団体への支援を行う。		忠類ナウマン太 鼓保存会	文化財保存補助金（忠類ナウマン太鼓保 存会）	
郷土文化研究員 の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考 古館やふるさと館に保存・展示して ある貴重な歴史的な収蔵物を適切に 保存するとともに、後世にその資源 を残し伝えるための調査・研究を行 う。			郷土文化研究員の配置。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	
ミニ歴史博物館の開設	より多くの方に歴史的資料に関心を持ってもらうため、途別小学校や百年記念ホールの空きスペースを活用し、ふるさと館の資料を展示することで、資料に触れる機会を提供する。	通年  年1回 百年記念ホール	途別小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途別小学校ミニ歴史博物館</li> <li>・ふるさと館ミニ展示（百年記念ホール）</li> </ul>	
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子のアイヌ文化の伝承	アイヌ文化の優れた伝承者である安東ウメ子の世界を後世に伝えるために作成したCD、DVDを、多くの方に提供する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ムックリ（ムックリの世界）CD貸出（平成6年3月制作）</li> <li>・ムックリ（ムックリ世界第2集『シリピリカ』）CD売払（平成14年3月制作、2,000円）</li> <li>・ウポポ（ウメコウポポ全曲集『けいとうむ』）DVD売払（平成17年3月制作、3,000円）</li> </ul>	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
吉田菊太郎資料 目録の活用と新 たな資料の作成	アイヌ文化伝承のために、吉田菊太郎資料目録である「アイヌ民族文化遺産集」と「文書資料編」「吉田菊太郎と内海勇太郎関係文書」の活用を図る。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅰ（アイヌ民族文化遺産集、H4年3月発行、1,000円）</li> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅱ（文書資料編、H10年2月発行、2,000円）</li> <li>・吉田菊太郎資料目録Ⅲ（吉田菊太郎関係と内海勇太郎関係の文書類：H26年発行、1,000円）</li> </ul>	
ふるさと館及び 蝦夷文化考古館 での収蔵物の展 示	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、郷土文化研究員やふるさと館事業委員による来館者への資料説明を行う。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイヌ文化に係る収蔵品の展示。</li> <li>・幕別町ふるさと館収蔵資料の整理</li> </ul>	
アイヌの歴史の 社会科副読本へ の掲載	社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	

(健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	スポーツセンターに設置しているトレーニング機器の使い方や効果的な運動方法を直接指導するとともに、各種講座を開催することにより、町民の健康維持・増進を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・ 忠類体育館	高校生以上の町民	健康講座の開催	
スポーツ・レクリエーション機会の提供	スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながらに親んでもらえるように、スポーツ推進委員及びトレーニング指導員と連携して、町民がスポーツを楽しむイベントを開催する。	5月12日・9月(予定)	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催(スポーツ推進委員会主催)	
		11月(予定)	一般町民	体力・運動能力テストの実施	
スポーツ講座開催等の情報提供	町広報紙、ホームページ、各種ポスターやチラシなどにより、講座の開催、大会の案内等の情報の提供を行う。	1月7日～8日(予定) 町営リンク	幼児・小学生	初心者スケート教室(スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。)	
		1月4日 忠類小学校体育館 及びスケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室(スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。)	
		8月1日～3日 忠類町民プール	小学1～3年生 60名	ちびっこ水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	
		6月23日 幕別町民プール	小学生及び幼児 (年長) 30名	ジュニア初心者水泳教室(水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。)	

		1月19日～20日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー・スノーボード教室(スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。)	
		1月12日、19日、26日 白銀台スキー場	幼児～小2 25名 小3～中3 20名	ちびっこ・ジュニアスキー教室(スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。)	
チャレンジデーの実施	町民のスポーツへの参加のきっかけや健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、スポーツを通じたまちづくりに寄与することから、チャレンジデーの取り組みを進める。	5月30日 幕別町全域	幕別町内にいる方	チャレンジデー2018の開催に合わせて、特別イベントの実施(秋田県仙北市と対戦)	※結果 ○幕別町(59.5%) ×仙北市(55.2%)
○指導者・組織の育成と支援					
新たなサークル設立の推進	自主的に運営するサークルの設立に向けた支援と情報提供を行う。	通年		スポーツ団体設立に向けた相談・情報提供	
スポーツ関係団体の支援	体育連盟やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ団体支援に向けた情報提供	
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ指導者の養成のための研修会や講習会に関する情報を提供する。	通年	体育連盟やスポーツ少年団など	スポーツ指導者養成のための研修会・講習会の情報提供	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
学校体育施設の活用	学校の体育館などの教育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツサークルに開放し、有効的な活用を図る。			学校体育施設開放事業	
社会体育施設の整備	町民のより良い体力づくりなどを推進するため、社会体育施設の計画的な整備を進める。また、老朽化が著しい札内東町民プールのあり方についても、検討を進める。			経年劣化による社会体育施設の修繕・更新（農業者トレーニングセンター：平成30年度実施設計・平成31年度改修、札内スポーツセンターテニスコート、札内川河川敷テニスコート：平成30年度改修）	
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	日本パークゴルフ協会や幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。			パークゴルフ振興に向け、PG団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備	クマゲラハウスは、パークゴルフ利用者の休憩場所であるほか、特産品の展示やパークゴルフに関する情報提供の場でもあり、パークゴルフを推進するためには欠くことができない施設であることから、必要に応じた計画的な整備を図る。			クマゲラハウスの施設整備及びPGに関する情報提供等の充実	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
パークゴルフ家族大会の開催	パークゴルフ30周年を契機として、パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催し、将来を見据え若者を中心とした交流人口の増加に結びつく大会のあり方について検討する。	8月5日 会場:未定(札内)	・中学生部門 ・高校生部門 ・家族部門 (小学生と両親等) ・一般部門(大人)	愛好者の裾野を広げるための大会等の実施	
○アスリートと創るオリンピックの町創生事業					
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	4月～3月 町内小学校	町内小学生	学校訪問事業（町内出身のオリンピック選手が小学校に訪問し、その選手が活躍している映像の放送やスポーツ等を通じて選手との交流を図る。）	
		2月(予定) 会場:未定	中学生	パラリンピック実践事業（中学生対象に障がい者スポーツ（車いすラグビー）を実践することで、興味や関心を深める。）	
		9月(予定) 会場:十勝オーバル	小学生	オリンピック選手によるスケート教室（高木菜那選手・高木美帆選手によるスケート指導教室を行う。）	
		11月(予定) 会場:未定	小中学生及び保護者	北海道日本ハムファイターズを活用してのスポーツイベント（北海道日本ハムファイターズを活用して、スポーツを行ううえでの体のメンテナンス（肘検診・食育・ストレッチ教室などを予定）のイベントを開催。）	

		10月(予定) 会場:未定	中学生及び保護者	アスリートを育てる幕別産食材とバスケットボールクリニック(バスケットボールABAシカゴチームに所属する松田鋼季選手による体の作り方をお教わるとともに、町内産食材を使い必要な栄養を手軽に取り入れるレシピ講習会を行うことで、プレイパフォーマンスの向上を目指す。)	
		2月(予定) 会場:未定	幼児	バルシューレ教室	
スポーツを核とした町づくり検討会の開催	オリンピックの町を創造していくため、スポーツの活用について、町民と一緒に検討する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを核とした町づくり検討会の開催(町民(高校生以上の無作為抽出)、スポーツ団体・農業・商業・メディア・健康など関係者、町職員で構成)</li> <li>・町民におけるスポーツ意識アンケート調査の実施</li> </ul>	
スポーツ合宿の誘致	プロや大学等のスポーツ合宿や全国規模の大会を誘致するため、受入拠点となる体育施設の整備を図るとともに、町出身のオリンピック選手やプロスポーツ団体と連携して町の特徴を生かした情報発信を行うなど合宿誘致マネジメント体制を構築し、スポーツ交流人口の増加を図る。	8月4日～11日 会場:幕別運動公園野球場	慶應義塾大学野球部42人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民協働によるスポーツ合宿誘致実行委員会の設置</li> <li>・慶應義塾大学野球部による合宿受入モニターの実施</li> </ul>	
事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考

## 11 その他

### ○平成30年度社会教育委員会関係研修会開催予定

- |                        |          |      |
|------------------------|----------|------|
| ・第38回北海道市町村社会教育委員長等研修会 | 7/9～10   | 札幌市  |
| ・十勝管内社会教育委員長等研修会       | 9月 予定    | 芽室町  |
| ・第58回北海道社会教育研究大会後志大会   | 10/12～13 | 留寿都村 |
| ・十勝社会教育委員研修会           | 10月 予定   | 芽室町  |
| ・十勝東部4町社会教育委員研修会       | 11月 予定   | 豊頃町  |

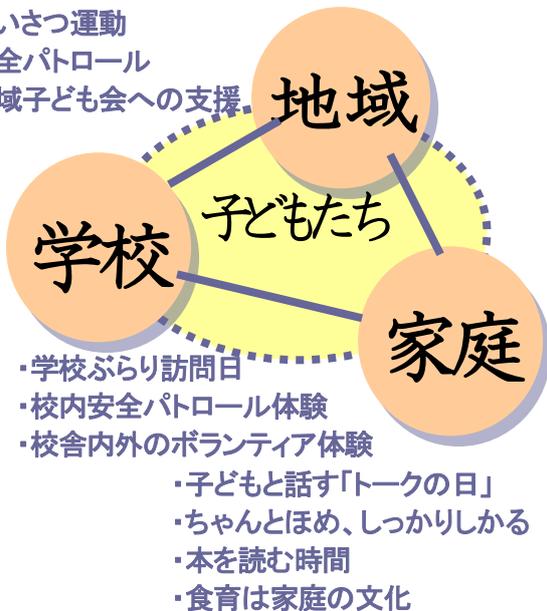
### ○次回の会議開催予定

開催日                    月    日 (    )                    午前・午後                    時  
開催場所                    教育委員会会議室

# 毎月19日は まくべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援



いっしょに読む・食べる  
いっぱい遊ぶ・話す  
しっかり聞く・見る

- ・学校ぶらり訪問日
- ・校内安全パトロール体験
- ・校舎内外のボランティア体験
- ・子どもと話す「トークの日」
- ・ちゃんとほめ、しっかりしかる
- ・本を読む時間
- ・食育は家庭の文化

## ○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
  - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
  - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
  - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
  - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
  - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
  - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に  
家庭・地域・学校が一つに

○平成30年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	郵便番号	住所	備考	
1	かえりやま たかよし 帰山 孝美			(1)学校教育関係者	
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二			(1)学校教育関係者	
3	ちば ともこ 千葉 智子			(2)社会教育関係者	
4	わだ りょうじ 和田 良治			(2)社会教育関係者	
5	なかい ひとみ 中井 一美			(2)社会教育関係者	新任
6	にいくら はるな 新倉 榛名			(2)社会教育関係者	新任
7	ほらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	新任
8	おかだ よしゆき 岡田 義行			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	やまぐち ゆみこ 山口 由美子			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	かとう ひろき 加藤 広規			(3)学識経験者	
14	いわたに ふみひと 岩谷 史人			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：平成32年5月29日まで

## 教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 菅野 勇次

教育部長 岡田 直之

主幹 鎌田 浩

### 【生涯学習課】

石野 郁也 （生涯学習課長）

宮下 年功 （社会教育係長）

羽賀 汐里 （社会教育係）

菅原 健一 （社会教育係：再任用）

甲谷 英司 （社会体育係長）

日下部孝彦 （社会体育係）

鎌田 浩 （生涯学習係長事務取扱）

宮入 敏治 （生涯学習係：再任用）

中川 輝彦 （生涯学習推進員：嘱託）

### 【図書館】

武田 健吾 （館長）

佐々木慎司 （図書係長）

民安 園美 （図書係・司書）

林 美紀子 （札内分館図書係長）

清水あずさ （札内分館図書係）

鎌田 浩 （忠類分館図書係長事務取扱）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書：嘱託）